

使っている花 ■ アネモネ「モナリザワインホワイト」「ミストラルブルー」「モナーク」、ランタンキュラス「エムパーブル」

2月  
February



## アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

優しく春を運ぶアネモネ  
パープルのグラデーションに魅せられて

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太く絞まったものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開いてしまうので、できるだけ涼しい場所に飾ると長く楽しめます。
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できておすすめです!

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ピッチャーのような器に、水と適量の切り花栄養剤を入れます。水に浸かる部分の下葉はあらかじめ取り除きますが、花のまわりの葉は残していっしょに楽しめます。
- ②アネモネと相性がよい同じキンポウゲ科のランタンキュラスをあわせませす。美しいパープルをグラデーションさせるように、凹凸をつけながらやや低めにいけます。
- ③最後に小輪系のアネモネを数本飛ばすようにあしらいます。パープルの中に、少し白グリーンの色合いをプラスすると、全体が春らしく軽やかな印象になりますよ!

### 春が舞い込む「風の花」

ギリシャ語の「anemos(風)」が語源の地中海原産の花。ビビッドな原色、グラフィカルな花姿は一輪でもアートのような。光に反応して開閉する豊かな表情も魅力です。昨今の品種改良により、水彩画のようなグラデーションが美しいシックな大輪系(花持ちもグッド!)や、キュートな八重咲き品種が増えて、ますます人気です。

